

# 嬉野市におけるUDの取り組み

「日本一のバリアフリーのまち、  
うれしの」をめざして

**嬉野市**

# 平成17年度以前

合併前の塩田町・嬉野町でのUDへの取り組み

- 庁舎の車イス対応トイレ
- 歩道の段差解消 等

バリアフリーという言葉は各種福祉計画に登場はしていたが…

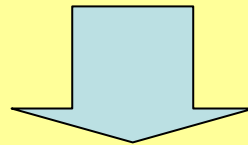


本庁・支所の「車イス対応トイレ」

# 平成18年度

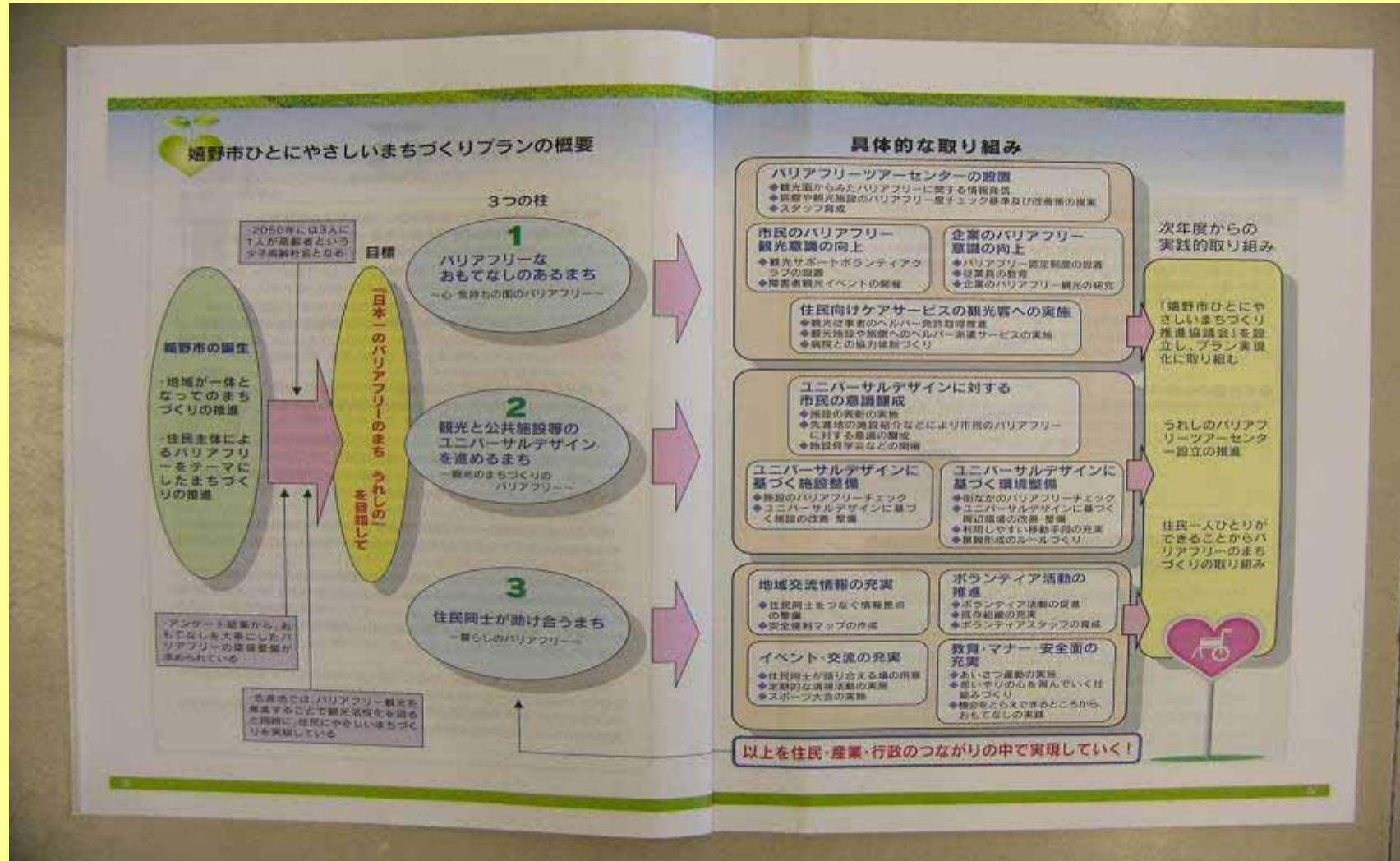
## 地域活性化協働プラン策定事業(佐賀県事業)

合併後の市町村における独自の地域資源を活用した新たな地域振興を目的とする計画策定



嬉野市では、ユニバーサル  
デザイン・バリアフリーの考え  
を基本とするまちづくりを選  
択

# ひとにやさしいまちづくりプラン



# 「ひとにやさしいまち」宣言決議

- 平成19年3月23日

嬉野市議会において宣言を決議

(前段略)

- ~ すべての人に向けた意匠(ユニバーサルデザイン)の合理性を加味した、だれもがあたりまえに住みよく楽しい嬉野市を実現するため、ここに「ひとにやさしいまち」を宣言します。

# ひとにやさしいモニュメント建立



建立 = 平成19年12月19日

タイトル = 「心のふれあい」

製作者 = グループ・ニケ

代表 染川浩美氏

材質等 = ブロンズ、高さ90cm

制作費 = 875,000円

平成19年度  
嬉野市ひとにやさしいまちづくり推進計画

- バリアフリーツアーセンターの設置  
宿泊・観光施設などのバリアフリーの情報提供  
市民や観光事業従事者への講座開催  
UD観光案内人の養成
  - ・ 身体障害者の競技大会の開催
  - ・ みんなのトイレ設置助成
  - ・ 公共施設等里親制度等
- 計36の市事業

# 一步前進のUD・BF化



県事業による「温泉公園整備」



# 一步前進のUD・BF化



BFTC相談カウンター



機能別に4つ並んだ多機能  
トイレ

# 一步前進のBF・UD化



BFTCによる「温泉の調査」



BFTCによる「小学校での車イス体験教室」

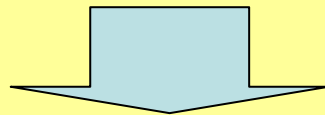
目標 = 「日本一のバリアフリーのまち  
うれしの」をめざして

【具体的には】

- 九州内人気観光地ランキング3位以内
- ボランティア登録数県下1位
- ひとにやさしいと感じられる度合いの向上

# おわりに

- 佐賀県UD推進地区の整備に関する各種事業等による支援
- 嬉野市ひとにやさしいまちづくり推進事業
- UD全国大会の開催
- 日本一バリアフリーな新幹線駅の実現



年齢、性別、障害の有無に関わらず、観光客が「嬉野の旅」を楽しむことができる、また同様に障害を持つ市民が買い物などの社会生活を気軽におくることができる嬉野市の実現